

2017年6月18日 第218号 発行 嶋田住建

もっと住まいを快適に 住まいる通信

雨漏りのお話です

シリーズ リフォーム塾

雨漏り箇所を外と中から見て「ここかな?」と言ってあちこちコーキングをしてもまず直りません。当店の修理の基本は天井や壁を剥がして、雨漏りの原因を探す事からです。そうしないと原因がわかりません。

また剥がすとあとの復旧工事にお金がかかるので、当店では天井点検口や壁点検口を取付して内部を調べます。この方法ですと仕上げの復旧工事はほとんど掛かりません。雨漏り防止には二つの考え方があります。

一つは外部から雨が入らないように、隙間を全てふさぐやり方です。主にコーキングで行います。

もう一つは雨が入ってもかまわないが、内部に雨を入れずにそのまま外部に雨を放出するやり方です。主に板金工事やシートなどの防水で行います。



コーキングは当初はいいのですが、半永久ではありません。特に紫外線に弱く、寿命は十年以下でいずれは切れて剥がれます。

板金工事の不良による雨漏りは明らかに新築時の施工ミスが多いです。つまり雨水がスムーズに流れ、外部に排出する仕掛けがうまくいっていないため内部に入ってしまうのです。普通の雨では漏らないのに、風を伴う雨の時に漏る。これはほとんど板

金工事の不良が原因です。板金屋さんにはこの箇所を修理や交換してもらおうとピタリと雨漏りが止まります。だから、屋根の瓦やコロニアルの割れや外壁のクラックが多少あっても雨が漏らないのが普通です。「塗替えをしないと雨漏りが起きて木が腐りますよ」と平気で言う業者さんは建築をまったく知らない証拠ですから気をつけましょう。

シロアリのお話です

雨漏りの修理で調査をしているとシロアリの被害を受けている家を見かけます。

シロアリは暗くてジメジメした所を好みます。ほとんどの場合は床下から被害を受ける事が多いのですが、雨漏りが原因で意外な所が被害を受けてしまいます。



たとえばベランダです。二階まではシロアリは上がらないと思っている方が多いですが、雨漏り修理で壁を剥がしてみるとシロアリの被害を受けていた家を何件も見えました。床下から柱を通してベランダまで蟻道(シロアリの通り道)をはっきり確認できました。

シロアリは本当に怖いので、定期的に駆除をされる事をお勧めします(頻繁にやる必要はありませんが)。

万が一シロアリの被害を受けても慌てることはありません。被害箇所を撤去して、新しい構造材を使って修復すれば問題ありません。人間の外科手術といっしょです。

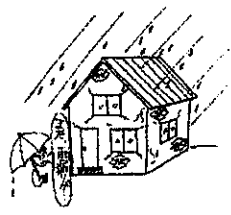
オヤジ日記

今年も空梅雨?

梅雨入りした翌日から雨があまり降らない日が続いていますね。「この数年は梅雨の時期はあまり雨が降らずに、その代わりに秋に雨がまとまって降っています。」

塗替えの場合は梅雨の時期は避けて、秋に行ないましょうとお話をしてきましたが、今年は梅雨の時期でも工事をお願いしてもらっています。

それは昨年の事があります。八月二十二日に大きな台風が来ました。その後の秋の長雨で塗替えの予定がガタガタになってしまいました。結局、年内にすべて工事が終わらず、年明けの一月末までかかってしまいました。



当店のお客様をご紹介いたします

- 東金市G様 増築他 工事費▼三百五十万円
- 東金市P様 増築 工事費▼二百万円
- 大網白里市I様 塗替え 工事費▼百万円



ありがとうございました

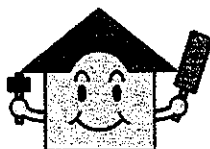
メンテナンス・リフォーム・増改築・新築
お住まいに関する事でしたらどのような事でも
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です

メールお待ちしております
yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください

http://shimadajuken.web.fc2.com/



おかげさまで地元で33年

わくわくリフォームショップ

(株) 住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50159号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~22:00